

こころの健康づくり大会 京都 2025

11月29日(土) 18:15~20:45(開場:18:00)

式典

会長挨拶 : (一社)京都精神保健福祉協会 会長 山下 俊幸
祝辞 : 来賓紹介
表彰 : 精神保健福祉事業功労者(団体・個人)

記念 講演

「共に歩む未来、ピアサポートの魅力と可能性を語る」 ～ピアサポーター実践報告 & ダイアログ(対話)～

京都でピアサポーター養成研修が始まって5年が経とうとしています。この間、多くの精神疾患のある当事者がピアサポーター養成研修を受講してきました。ピアサポート活動は、病の体験を仲間に語り、ともに支え合う過程のなかで相互にリカバリーの道を歩む可能性があり、同時に精神保健福祉の現場において、当事者や専門職、家族とのつながりをポジティブに変える重要な要素になってきています。

また、全国的にピアサポーターがピアスタッフとして雇用される事例も増えており、地域の事業所や医療機関でともに働くスタッフとして、私たちの職業文化を豊かなものへと変える取り組みへと発展しています。

本大会では、当事者や専門職、家族という立場を超えて、一人の市民としてピアサポートの可能性と未来を語る機会にできればと思い企画しました。

皆様、積極的にご参加いただき、対話の場に加わっていただければ幸いです。

場 所: **ハートピア京都 3階 大会議室**(京都府立総合社会福祉会館)

(中京区竹屋町通烏丸角)京都市営地下鉄「丸太町駅」下車 5 出口
京都市バス、京都バス「烏丸丸太町」下車すぐ

報告者: **久馬 憲さん**(蚕都 Grants 代表 ピアサポーター・精神保健福祉士)

高見 啓由さん(ピアサポーター 枚方市社会福祉協議会、ごりき工房)

コーディネーター: **泉 洋一**(佛教大学)

主 催: 一般社団法人京都精神保健福祉協会 ・ 京都精神保健福祉士協会

後 援: 京都府・京都市・京都府医師会

後 援・助 成: 京都新聞社会福祉事業団

報告者（ピアサポーター）紹介

久馬 憲さん

みなさまこんにちは。蚕都 Grants リーダーの久馬です。

私は発達障害当事者です。また、精神・発達障害のある方の就職支援の仕事にも携わってきました。蚕都 Grants は、障害の有無に関わらず、関わってくださる方のできことや経験や特性を活かして、自分たちが住みたいと思える地域や文化をつくることに挑戦しています。

高見 啓由さん

社会福祉協議会 福祉図書コーナーにて図書事務とピアカウンセラー

B型事業所内にてピアカウンセラー（B型は週一泊）

京都ピアサポート養成研修には、当初から関わり、以後、講師として登壇。

他にも事業所や大学などでゲストとして登壇（←あまり、真面目な講師ではありません）。

コーディネーター

泉 洋一

佛教大学専門職キャリアサポートセンター 講師

教育現場で働くソーシャルワーク専門職（精神保健福祉士）です。ソーシャルワーク教育や精神保健福祉史に関する研究、クラブハウスモデルの普及・国際交流を担ってきました。

申込方法 下記リンクまたは QR コードからお申し込み下さい。

<https://forms.gle/hhgd49uU6qcFeKZX6>

定員：対面（会場）80 名（先着順）

*定員になり次第締め切ります（11 月 25 日必着）



※FAX やメールでの申込みは、下記の必要事項を記入の上、送信下さい。

① 氏名（フリガナ） ②ご住所 ③ご所属 ④職種や立場など ⑤ メールアドレス

※申込先: (E-MAIL) k_shf_kyokai04@yahoo.co.jp

一般社団法人 京都精神保健福祉協会事務局 京都市中京区壬生坊城町 48-6
(TEL & FAX) 075-822-3051 (月～金 午後1時～5時)

- 主催：一般社団法人 京都精神保健福祉協会 ・京都精神保健福祉士協会
- 後援：京都府・京都市・京都府医師会
- 後援・助成：京都新聞社会福祉事業団